

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	多様なニーズ(今までの生活リズムを変えたくないなど)を訴える利用者に対して、すぐに対応できない。	利用者からの多様なニーズにすぐに対応できるように、スタッフは臨機応変に対応できるようにする。	・利用者からの多様なニーズがあった場合に一人で悩まず、上司に確認し、すぐに実行できる体制づくりを行う。 ・すぐに対応できない事でも諦めず、その対応ができるようにスタッフ間で検討し、実行できるようにしていく。	12ヶ月
2	13	避難訓練は行なっているが、地震発生時の対応が明確ではない。	地震発生時の対応マニュアル作成や訓練を実施し、利用者のより安心・安全な生活の支援に繋がるようにする。	法人内危機管理委員会に地震発生時の対応マニュアルを作成を依頼し、定期的に訓練を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。